

HANAGOCORO

花

とろ

—宇都宮市花と緑の
まちづくり推進協議会だより—

題字：佐藤栄一

2011 Vol.22

夏号

SUMMER

特集

クール で エコ(行こっ!)
Cool de Eco! みんなの緑のカーテン
おかげさまで10周年 花緑協議会10年のあゆみ

発行：宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会
〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1-1-5 (宇都宮市都市整備部緑のまちづくり課内)
花緑協議会ホームページURL <http://www.utsunomiya-hanamidori.jp>

Cool de Eco! みんなの緑のカーテン



世の中は今、節電・エコブーム!! 「いくら節電・エコでも、夏の暑さは我慢できない!!」。そんな今だからこそ、花や緑を使って、見た目にも涼しく、きれいな暑さ対策をしてみませんか。

何と言っても、今年大注目なのがゴーヤやアサガオなど、つる性の植物を使った「緑のカーテン」!! 生い茂る緑が窓からの日差しをさえぎり、植物の蒸散作用により、家のまわりの温度上昇も抑えてくれる、エコなカーテンです。

花緑協議会では、これまでも、風船かずらの種やゴーヤの苗を配布するなど、この普及に努めてきました。これからも、みなさんのCool de ecoな緑のカーテン作りを応援します!

夏に向けて緑のカーテンを! -市民にゴーヤ苗を無料配布-

6月18日(土)、この夏、節電対策として注目されている「緑のカーテン」の取り組みを市民の方々に啓発するとともに、環境や緑化に対する意識の高揚を図るため、協議会では「宇都宮市もったいない運動市民会議」との協働により、「環境学習センター」及び「市緑の相談所」において、市民のみなさんにゴーヤの苗を、全体で800株、400名様に無料で配布いたしました。

市緑の相談所では、あいにくの雨模様にもかかわらず、配布開始時刻には約100名もの行列が! 約30分ほどで用意したすべての苗を配布いたしました。市民のみなさんの関心の高さが伺えます。

また、ボランティアで配布のお手伝いをいただきました「緑化推進部会」のみなさん、たいへんお疲れ様でした。



ゴーヤで
作ろう!

緑のカーテン



ここでは、「緑のカーテン」の作り方を紹介するよ。今回は、害虫にも強く、育てやすい「ゴーヤ」で作ってみよう。

ゴーヤの育て方

4月

土を作ろう

培養土：たい肥＝7：3の割合で混ぜた土を作る。
プランターの底に鉢底石をうすく引いて、土を入れる。

一ヶ月前位から土と肥料を混ぜておくと元気に育ちやすくなるよ。



5月

苗を植えよう

苗の入ってるポットより少し大きめに穴をあける。
苗を入れて、土をかけ、軽く押える。
植え終わったら、水をたっぷりあげる。



6月

ネットを張ろう

ツルが育ちやすいようにネットを張る。
※ネットの張り方を参考にしな。

網目防止に、土が漏れに付いてから、水をあげるようにしよう。

ネットに取り付けよう

ツルが伸びてきたら、ネットに巻き付ける。



育てよう

- ・カーテンに育ったら、朝晩たっぷり水进行あげる。
- ・カーテン状に育つように、様子を見て、ツルをネットに巻き付ける。(誘引する)
- ・ある程度葉が大きくなってきたら(30～50cm位)、追肥します。固形肥料は月1回くらい、液肥(ハイポネックスなど)は、2週間に1回くらいが目安。
- ・生長していないうちに取いた花は摘んで、葉に栄養がいくようにする。

葉が7枚出たところで、主幹の先端をカットすると、葉が育ちやすくなるよ。



花が咲いたら、摘花から摘果に変わると実が付きやすい。

7月

収穫しよう

ゴーヤは、緑のうちに収穫すれば食べられる。
開花後、2～3週間が収穫期。
熟れておいて黄色く熟れた実は、もう食べられないが、中に真っ赤な果肉の包まれている。この赤い果肉は甘くておいしい。



後かたづけ

9月後半、葉も枯れ始め、緑のカーテンも終わり。
根元からカットしておくとか数日で葉や茎が乾燥して片付けやすい。茎や葉をとったらネットも片付ける。

育て方もいろいろ。工夫して、自分にあったやり方を見つけてね。

必要な材料

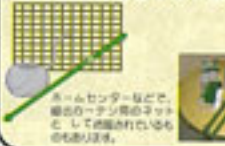


ゴーヤの苗(種からも可)

初めての方は、苗からスタートするのがお勧めです。
種や苗は、ホームセンターなどで手に入ります。



ツルをはわせるネット類



ネットの張り方

ネットの張り方はいくつありますが、ここでは、比較的簡単な方法をご紹介します。

ベランダの端白

つっぱり棒を2本立てて、間にネット張り、ヒモや針金で固定する。



軒下や壁面から伸ばす白

ネットの端に棒を取り付け、その上にプランターをのせる。
ネットを引上げ、軒下に縛りつける。
ネットを固定する場所がない時は、すだれ、結束バンドやフック等を使う。
軒下の裏に取り付けることで、ツルが風で揺れるのを防ぎます。



「緑のカーテン」作り方のアドバイスは・・・
日光種苗 TEL 028-662-1313
宇都宮市緑の相談所 TEL 028-662-5813

10年間のご支援に感謝いたします

本協議会は、宇都宮市の緑豊かなまちづくりを推進するため2001年に発足しました。
市民と企業、団体、行政が一体となって花や緑を「増やし守り育てる」活動を行い、潤いのある美しいまちをつくり、合わせて市民のみなさんへの普及啓発運動事業などを目的としています。

花いっぱい運動の支援、市街地緑化、花苗の提供、会員研修や情報提供、花と緑のフェスティバル開催、自然体験、広報誌発行等々、積極的に様々な活動を進めてまいりましたが、各々の年度毎の活動も10年間に至るまでの成果においても極めて順調に推移してまいりました。26団体でスタートした会も10年後の現在、個人・団体合わせて約240ほどの会員になりました。

ひとえに市民、会員をはじめ、多くの関係者の皆様のご理解ご協力の賜物と心から厚く御礼申し上げます。これからも「咲けば愉快だ宇都宮」を合言葉に息の永い活動を推進する所存でありますので一層のご理解ご支援を更にお願いたします。



坂井 勝雄

おかげさまで10周年

花緑協議会10年のあゆみ

2001(平成13年度)

- 平成13年6月14日発起人会
- 平成13年7月2日設立総会
- 福祉施設等へ花苗生産委託開始



第1回花と緑のフェスティバル
うつのみや 2001
(仮称)宇都宮市総合運動公園
(現在のみずほの自然の森公園)にて



福祉施設等へ花苗生産委託



平成13年6月14日協議会設立に向けた発起人会

- 花いっぱい協賛事業開始
- 第1回花と緑のフェスティバルうつのみや2001開催
- 花緑協議会ホームページ開設
- 会報誌「花ごころ」創刊、Vol.1、Vol.2発行

2002(平成14年度)

- 第2回花と緑のフェスティバルうつのみや 2002 開催
- 自然体験活動「もりのめぐみツアー」開始
- 会報誌「花ごころ」Vol.3、Vol.4、Vol.5発行
- 視察研修「山形県寒河江市、新庄市」
- 研修会「講師：NPO 法人日本公開庭園機構 佐藤哲信氏」

もりのめぐみツアー
(仮称)宇都宮市総合運動公園 (現在のみずほの自然の森公園)にて



2003(平成15年度)

- 第3回花と緑のフェスティバルうつのみや 2003 開催
- 会報誌「花ごころ」Vol.6、Vol.7、Vol.8発行
- 視察研修「長野県小布施町」
- 研修会「講師：NPO 法人つくばアーバンガーデニング事務局 井口百合香氏」

研修会
「市民が中心となってまちを美しくする試み～つくばアーバンガーデニングの活動～」



2004(平成16年度)

- 第4回花と緑のフェスティバルうつのみや 2004 開催
- 会報誌「花ごころ」Vol.9、Vol.10 発行
- 視察研修「静岡県浜松市」
- 研修会「講師：ツインリンクもてぎハローウッズ専任 森のプロデューサー 崎野隆一郎氏」



第4回花と緑のフェスティバルうつのみや
2004
(仮称)宇都宮市総合運動公園 (現在のみずほの自然の森公園)にて

2005(平成17年度)

- 第5回花と緑のフェスティバルうつのみや 2005 開催
- 会報誌「花ごころ」Vol.11、Vol.12 発行
- 視察研修「宮城県仙台市」
- 研修会「見学：つくば100本クリスマスツリー」及び「講師：つくばアーバンガーデニングスタッフ 落合氏」



もりのめぐみツアー
冒険活動センターにて

2006(平成18年度)

- 第6回花と緑のフェスティバルうつつのみや2006開催
「寄せ植えコンテスト開始」
- 会報誌「花ごころ」Vol.13、Vol.14発行
- 視察研修「茨城県ひたちなか市、福島県いわき市」
- 研修会「講師：恵泉女学園大学教授 森村洋子氏」



ひたちなか市への
視察研修

2007(平成19年度)

- 第7回花と緑のフェスティバルうつつのみや2007開催
- 会報誌「花ごころ」Vol.15、Vol.16発行
- 視察研修「千葉県船橋市、鴨川市」
- 研修会「講師：グリーンチェーン推進ネットワーク代表 甲斐徹郎氏」



研修会
「緑を活かした住まい
づくりと街づくり」

2008(平成20年度)

- 第8回花と緑のフェスティバルうつつのみや2008開催
- 会報誌「花ごころ」Vol.17、Vol.18発行
- 視察研修「新潟県長岡市、見附市」
- 研修会「講師：コマセランドスケーププランニング 駒瀬友紀氏、緑の相談所緑化相談員 山中昭雄氏」

第8回花と緑のフェスティバル
うつつのみや2008
みずはの自然の森公園にて



2009(平成21年度)

- 第9回花と緑のフェスティバルうつつのみや2009開催
- 会報誌「花ごころ」Vol.19発行
- 視察研修「長野県安曇野市、小布施町」
- 研修会「見学：アンディ&ウィリアムスポタニックガーデン、とちぎ花センター」

第9回花と緑のフェスティバル
うつつのみや2009
みずはの自然の森公園にて



2010(平成22年度)

- 第10回花と緑のフェスティバルうつつのみや2010開催
- 会報誌「花ごころ」Vol.20、Vol.21発行



第10回花と緑のフェスティバルうつつのみや2010
みずはの自然の森公園にて



釜川プロムナードふれあい広場の
緑化支援



もりのめぐみツアー
冒険活動センターにて

- 視察研修「群馬県高崎市、埼玉県比企郡滑川町、川口市」
- 研修会「講師：千葉大学大学院園芸学研究科准教授 柳井重人氏」

花と緑のまちづくり推進協議会は、これからも発展し続けます!

街も、心も、花いっぱい!
～花緑協議会会員募集中～

会員数 111団体、123個人 (7月末現在)

**会員
特典**

- その1 花苗の提供
- その2 フェスティバル・視察研修などへの参加
- その3 花いっぱいの緑化活動への助成
- その4 会報誌など、各種情報の提供

会費

団体会員⇒ 3,000円
個人会員⇒ 1,000円
お問い合わせは事務局まで!

花と緑の大好きな仲間を募集しています。花と緑に興味がある人、花と緑のまちづくりに参加したい人、花と緑をこよなく愛する人、私たちと一緒にまちを花と緑でいっぱいにしていきたいと思います!



花緑ダイアリー



会員研修会 in 美術館

平成23年2月11日(金)に宇都宮美術館講義室において、千葉大学大学院園芸学研究科准教授の柳井重人氏をお招きし、「花・緑・ひとが育む地域の“わ”～これからの活動に向けて～」と題して、花や緑あふれる潤いのあるまちづくりの実現に向けた講演と意見交換が活発に行われました。

基調講演では、「放置された土地」を地域住民、子ども、大学生、大学教

員などが一緒に楽しみながら庭づくりをするコミュニティガーデンの取組が、「地域の宝物」になっているという紹介など、今後活動する上で大いに参考となるお話を聴くことができました。

また、第2部はパネルディスカッション形式で意見交換。本誌コラムでおなじみ「山さん」こと山中昭雄さんやハンギングバスケット講習会で講師を務めていただいている神山幸子さんをパネリストに迎え、活発な意見交換となりました。

当日は朝から雪が降り続いていましたが、95名という大勢の方にご参加いただき会場はほぼ満席！日ごろから会員のみなさんの花や緑に対する関心の高さや、今後の活動への意気込みが感じられ、大変中身の濃い、充実した研修会になりました。



ハンギングバスケット講習会 in オリオンスクエア



6月11日(土)、オリオンスクエアにおいて、一般公募の市民のみなさん、市緑化ボランティアのみなさん、県立白楊高等学校農業経営科の生徒さん、約80名と一緒に「ハンギングバスケット」を作り、みんなで中心市街地の街路灯等に飾り付け、花と緑あふれる街並みを演出しました。

当日はゲストで「とちまるくん」も参加！「とちまるくん体操」で準備運動をして体をほぐしました。

今回使用した花苗は「ペチュニア」「カリブラコア」「トレニア」「ワイヤーランツ」。高校生の解説もありました。

みんなで楽しく作った「ハンギングバスケット」を、「シンボルロード」、「東武馬車道通り」、「パンバ通り」、「日野町通り」に運び、自ら取り付けました。みなさん、街中にお越しの際は、ぜひ足を運んで見て下さいね！

また、この「ハンギングバスケット」は、沿線の方々が大切に育ててくれており、きれいな花が街に潤いと安らぎを与えています。





園芸研究家

山さんの花コラム

テーマ ハナショウブ

「いづれがあやめ、かきつばた」戦功あった源頼政が、一目ぼれの美女、菖蒲前を賜ることになり、条件として同じ意匠の美女二人を加えた中から選ぶことになったが、目移りがして当人がどれか分からず、困った末に歌道の達人らしく「…いづれあやめと引きぞ煩らふ」と詠んだのが、後に同義の平易な慣用句となったらしいのです。

節句に飾る菖蒲はサトイモ科で全くの別種。紛らわしいので、花菖蒲はあやめと読み替えることが多いが、アヤメとの区別は、垂れ弁が大きく、立ち弁が比較的小さいこと、葉の中心にやや膨らんだ筋があることなどでしょうか。

ハナショウブは、ノハナショウブから改良された純粋のメイドインジャパン。野生しているキショウブは欧州原産の外来種です。

アヤメ園の大敵は茎に食い込むズイムシ、そして根を食い荒らすコガネムシの幼虫。農薬がなかったころ、虫が

食い込む時期を見計らって水を張り、幼虫を溺死させる方法がとられました。以後、水中が好きな植物と誤解され、迷惑にも池の中に閉じ込められてしまいました。真夏にひどく乾燥するとき以外は、畑でも水に困ることはありません。



翌年の花芽は秋遅くに偽茎(葉鞘が重なって茎のように見える)の元、芽の中に生まれ、冬を越して春、葉とともに成長します。したがって、秋に健全な成長をした茎のみが花を咲かせるので、植え替えは花後すぐに。次善の策としては、早春、根の動きだす前になります。

※葉鞘…葉の基部が茎を抱き包むように発達しサヤ状になったもの。

花緑協議会 会員紹介 第17回

川向児童公園愛護会

私達、川向児童公園愛護会は、JR 宇都宮駅西口から徒歩で3分ほどの距離にある住宅地の中の小さな公園が活動の場です。活動期間は、平成12年4月の結成から12年目になります。

自治会の全員が交代で月1回の清掃、除草が柱ですが、花壇の植栽・管理は、老人会と自治会の有志10人ほどで作業しています。

季節ごとの花を育てて、近隣の方々に見ていただく喜びももちろんですが、世代を超えて楽しく作業や会話をすることが継続の源と感じています。

この度、長年の活動が認められ、「みどりの愛護」功労賞、国土交通大臣表彰を拝受しました。



これを励みにしてこれからも、安心・安全な地域の憩いの場を維持するために、長くこの活動を続けていけたらと考えています。



花ごころ 2011 冬号 花緑クイズの回答 (答え)③5 個 たくさんのご応募、ありがとうございました!

みんなで広げよう! ちよいグリーン

みなさんのアイデアで
まちにみどりを増やしましょう!

みなさんからのアイ
デアや情報をお待ちして
おります。アイデアや情
報は事務局まで!



今回は、たくさんの人の目を楽しませてくれる「美しく咲き誇る見事なベチュニア」をご紹介します。

路線バスの乗客が思わず途中下車して見学したり、見知らぬ方が「いつもお見事です!」と育て方を聞いていくほど、毎年とても美しく咲き誇っています。

お花好きなオーナーが27年前から毎年植え続けていたところ、同じくお花好きなアシスタントの方が11年前にカナダを訪れた際、ハンギングバスケットで彩られた街並みに魅了され、プランターだけでなくハンギングバスケットにも植栽するようになったそうです。

お二人に育て方のコツをお伺いすると、時々液肥をあげたり、必要に応じて害虫駆除の薬をあげるくらいで、花柄摘みをしている暇もないのですが、毎日、愛情たっぷり水遣りをしているとのこと。

また、植え替えの際に気を付けていることは、花苗選びはもちろん、その都度新しい土に肥料を混ぜたものを使っており、夏はベチュニア、冬はパンジーと毎回見事に咲くのは、「土がポイントかも!」とアドバイスをいただきました。

ベチュニアが美しく見事に咲き誇っている35年の歴史あるお店は、睦町交差点すぐそばです。(取材協力: カットハウスにんじん 西大寛2丁目)



花緑情報カレンダー

9 月

上旬
花いっぱい協賛事業(秋の部)
会員の花いっぱい運動を助成します!

17日(土)
ハンギングバスケット講習会
みなさんが作製したハンギングバスケットは、中心市街地の街路灯等に飾ります!

10 月

9日(土)
花と緑のフェスティバルうつのみや2011
下部のお知らせを御覧ください。

30日(日)
もりのめぐみツアー
親子での自然体験を通して、森や緑について学ぼう!

11 月

下旬 会員研修会
会員を対象に、日曜日の視察研修会を開催する予定です。後日、御案内させていただきます。

花緑キャラクター誕生! 名前を大募集!!

植木鉢から生まれた
妖精なんだ!



ステキな名前を
つけてね!

今年度設立10周年を迎える花緑協議会のキャラクターが誕生しました!

でも、まだ名前がありません。みなさんステキな名前を付けてください!

応募条件: 市内に在住が通勤通学している人
申込方法: ①キャラクターの名前(複数可) ②氏名 ③住所 ④年齢 ⑤電話番号を明記の上、9月22日までに右の宛先へ。

採用された方は、10月8日の「花と緑のフェスティバル2011」で表彰します。豪華な副賞もありますよ!

花と緑のフェスティバル うつのみや 2011 11th

無料! 日時 10月8日(土)
AM 10:00 ~ PM 3:00
会場 宇都宮城址公園
主催 宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会
宇都宮市・緑のグリーンランド5500

特設ステージでの音楽やパフォーマンス、クラフト体験コーナー、スタンプラリー、物販・フードコーナーや苗木・鉢花の無料配布もあります! 家族そろって、お出かけください!
また、今年も「寄せ植えコンテスト」で会場を花でいっぱいに彩ります。参加申込は9月22日(木)まで。「親子部門」もあります。みなさんの参加をお待ちしています!

宛先・問い合わせ先

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1-1-5
宇都宮市都市整備部緑のまちづくり課内
宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会事務局
TEL 028-632-2593 土・日・祝を除く 8:30~17:15
FAX 028-632-5219
Eメール: info@utsunomiya-hanamidori.jp